

堺市報道提供資料

(和歌山県政記者クラブ 同時提供)

令和3年12月21日提供

公開シンポジウム「大王墓と紀伊の首長墓」

―百舌鳥・古市古墳群と岩橋千塚古墳群に映し出された政治と社会― を開催します

堺市では、和歌山県との共催で、世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」と特別史跡岩橋千塚古墳群を中心とした古墳シンポジウムを首都圏で開催します。

大王一家族とそれに従う中央豪族が築いたと考えられる「百舌鳥・古市古墳群」と、紀伊の有力豪族である紀氏が築いたと推定されている「岩橋千塚古墳群」を比較し、古墳時代の歴史や文化、ヤマト王権と近隣地域の関わりや各地の地域性などについて、日本の古墳時代研究を牽引する考古学研究者が講演、討論を行うことにより、「百舌鳥・古市古墳群」と「岩橋千塚古墳群」の価値と魅力を全国に発信します。

1 日 時 令和4年2月13日(日) 12:15~16:30 (11:30 開場)

2 会 場 有楽町よみうりホール(東京都千代田区有楽町1丁目11-1)

3 定 員 950人(先着申込順)

※ライブ配信を予定しています。

4 参加費 無料

5 プログラム

(1) 開会

(2) 講演1「世界史における日本の古墳」

松木武彦(国立歴史民俗博物館教授)

報告1「百舌鳥・古市古墳群」

十河良和(堺市世界遺産課長)

報告2「岩橋千塚古墳群」

丹野 拓(和歌山県立紀伊風土記の丘学芸課長)

講演2「5世紀から6世紀の古墳群からみた政治と社会」

和田晴吾(兵庫県立考古博物館館長)

講演3「5世紀から6世紀の埴輪と儀礼」

辰巳和弘（元同志社大学教授）

(3) 討論会 パネリスト：和田晴吾氏、辰巳和弘氏、中村浩道（和歌山県立紀伊風土記の丘館長）
コーディネーター：松木武彦氏

(4) 閉会

6 申込みについて（先着申込順）

(1) 申込受付期間：令和4年1月17日（月）～令和4年2月10日（木）

(2) 申込方法：堺市電子申請システム

■堺市電子申請システム

以下のURLまたは右記2次元コードよりお申込みください。

<https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/rekishi/sei/index.html>



(3) 注意事項

- ・先着順で受付し、定員に達し次第受付を終了します。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、中止・変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

7 ご来場にあたっての注意事項

本事業の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して実施します。

- ・発熱（37.5度以上）や咳・咽頭痛などの症状、だるさ、息苦しさなど体調に不安のある方のご来場はご遠慮ください。
- ・会場での検温や消毒、マスクの着用にご協力をお願いします。
- ・当日ご来場の際は、電子申請システムから返信される参加証を持参ください。

8 主催等

主催：和歌山県、堺市

後援：読売新聞社

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：文化観光局 文化部 世界遺産課 電 話：072-228-7014 ファックス：072-228-7251
----------------------------	---